

「第4回 岩手県における復興祈念公園基本構想検討調査有識者委員会」を開催!

都市計画課

県が整備する高田松原津波復興祈念公園全体と、公園内に設置する国営復興祈念施設の基本構想を策定するための有識者委員会が3月10日にアイーナで開催されました。

(開催概要)

- 日時(場所)：平成26年3月10日(月) 16:30~18:30 (アイーナ803会議室)
- 議事：基本構想(素案)について
- 委員構成：中井検裕(東京工業大学教授)委員長を始め7名の学識経験者及び
佐藤悟(岩手県県土整備部長)はじめ6名の行政委員、合計13名で構成。

1 基本構想(素案)の概要

【基本理念】

奇跡の一本松が残ったこの場所で
犠牲者への追悼と鎮魂の思いとともに
震災の教訓そこからの復興の姿を
高田松原の再生と重ね合わせ未来に伝えていく。

【基本方針】

- ・失われたすべての生命(いのち)の追悼・鎮魂
- ・東日本大震災の被災の実情と教訓の伝承
- ・復興への強い意志と力の発信
- ・三陸地域に育まれた津波防災文化の継承
- ・公園利用者や市街地の安全の確保
- ・歴史的風土と自然環境の再生
- ・市街地の再生と連携したまちの賑わいの創出
- ・多様な主体の参加・協働と交流



第4回有識者委員会開催状況

【空間構成の考え方】空間構造と当公園の果たすべき役割のイメージ



2 今後の予定

- 4月上旬~中旬：基本構想(案)に対するパブリックコメント(予定)
- 5月上旬~中旬：第5回有識者委員会開催(予定)
- 5月下旬以降：基本構想の公表